

中濃地域木材利用推進協議会による「木の日の要望活動」

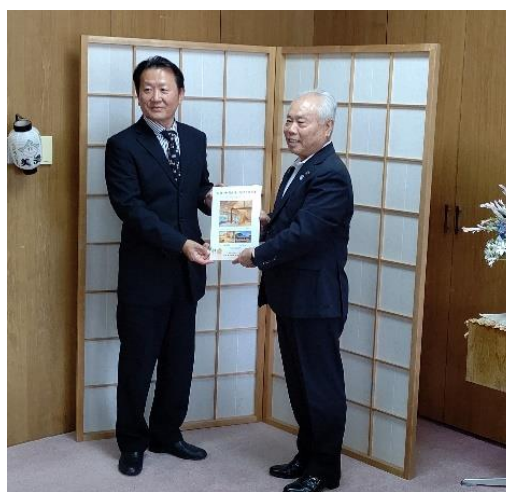
令和6年10月8日（火）、県内木材関係者が連携して行う「木の日」の統一行動の一環として、中濃地域木材利用推進協議会が、関・美濃市の市長、議長、教育長に木材の利用推進を働きかける要望を行いました。

要望は、業界が取り組む様々な事業・活動への支援とともに、いまや地球規模での喫緊の課題である脱炭素化や、岐阜県独自の制度として昨年度スタートしたGクレジットの普及による森林所有者への支援なども要望されました。

中濃農林事務所としても、引き続き関係業界と連携し、木材の利用、森林、林業、地域の活性化を推進していきます。



関市長へ要望



美濃市長へ要望

※漢字の「十」と「八」を組み合わせると「木」になることから10月8日は「木の日」と定められました。

※中濃地域木材利用推進協議会：（協）上之保デカ木住宅センター・中濃森林組合・林業経営者協会中濃地区・関市林業グループ連絡協議会）